様　式1

調定番号	水栓番号

Ｎｏ．

公営中高層住宅の各戸計量及び各戸収納適用申込書

年　　月　　日

大阪市水道局長

申込者	分譲住宅	区分所有者の代表者（給水契約者） 住所　　氏名　　電話 （　　） －
	賃貸住宅	所有者（給水契約者） 住所　　氏名　　電話 （　　） －
管理責任者		住所　　氏名　　電話 （　　） － （注）申込者と同一の場合でも必ずご記入ください。

次の住宅について、公営中高層住宅の各戸計量及び各戸収納の実施に関する要綱（以下「要綱」という。）及び関係規程を遵守のうえ、各戸計量及び各戸収納の適用を申込みます。
なお、要綱及び関係規程に違反し、局長の指摘に対して是正しない場合は、各戸計量及び各戸収納の適用が停止されることに同意します。
また、メータの位置にかかる添付書類記載内容については、実際の設置状況と相違ない旨申し添えます。

共同住宅の所在地					入居予定年月日		
共同住宅の名称					階層	地上　階 地下　階	
					棟数		
住宅戸数及び店舗等数	住宅		店舗等（事務所等を含む）		給水方式		
	総戸数	うち入居数	総店舗等数	うち入居数	□ 受水槽 □ 直結給水用増圧装置 □ 直結給水		
水道メータの取付数	住居メータ		店舗等メータ	共同設備メータ	水道メータの種別		
	個		個	個	□ 直読式メータ □ 遠隔式メータ		

※太線の中のみ記入してください。

※水道局使用欄

受付	年　月　日
決定	年　月　日
適用の可否	可　・　否
適用開始	年　月分から

営特3-357

様　式2

整理番号	

子メータ取替報告書

年　　月　　日

大 阪 市 水 道 局 長

所有者（給水契約者）又は区分所有者の代表者（給水契約者）

住 所　　氏 名　　電 話

（　　）

－

共同住宅の所在地	
共同住宅の名称	

次のとおりメータを取替えましたので報告します。

取替年月日	年　　月　　日
取替理由	検定証印等の有効期間満了　・　メータ故障　・　その他（　　）　※いずれかに○を付けてください。
メータ製造業者名	
取替業者名	所在地 社名等 電　話　（　　）　－
取替明細	別紙のとおり
備考	

様　式３

公営中高層住宅各戸計量及び各戸収納適用チェックシート

調定番号					
所 在 地					
名　　称					
住宅戸数及び店舗等数	住　　宅		店舗等（事務所等を含む）		給水方式
	総戸数	うち入居数	総店舗等数	うち入居数	□ 受　水　槽 □ 直結給水用増圧装置 □ 直　結　給　水
水道メータの取付数	住居メータ	店舗等メータ	共同設備メータ		水道メータの種別
	個	個	個		□ 直読式メータ □ 遠隔式メータ

項　　目	お客さま	水道局
・住宅の各戸メータは、検定証印等の有効期間内のもので、正常に作動し、住居の外から容易に計量及び取替え等ができること。		
・店舗等について各戸計量及び各戸収納制度を利用する場合、各店舗等のメータは、検定証印等の有効期間内のもので、正常に作動し、店舗等の外から容易に計量及び取替え等ができること。		
・散水栓等共同設備部分について各戸計量及び各戸収納制度を利用する場合、各共同設備部分のメータは、検定証印等の有効期間内のもので、正常に作動し、外から容易に計量及び取替え等ができること。		
・メータの設置場所（メータ検針実施に伴う動線も含む）は、高所、暗所、その他強風、大雨、大雪等の悪天候等によりメータ指示数及びメータ周りの状況を確認することが困難または危険な屋上等の場所を避け、また酸素欠乏危険場所に設置されていない等、水道局の業務に支障のない場所であること。 （ただし、先方検針が可能である等、水道局の業務に支障がない場合は除く。）		
・上記の項目のただし書きに該当する場合（メータ設置場所がメータ指示数等確認することが困難な場合）のメータ検針方法【　　】 （該当しない場合は斜線をする。）		
・メータ上流側に止水栓を設置し、止水栓に部屋番号札を取り付ける等各メータと使用者が容易に判別できるように処置されていること。		
・メータボックス内などメータのまわりは清潔で、物を置いていないこと。（入居者が物を置いた場合は、水道局の業務に支障が生じないよう、所有者等が必要な措置を講じること。）		
・メータ設置場所は、施錠していないこと。（やむをえず施錠する場合は、オートロック式の住宅の入り口と同様の取扱いとする。）		
（水道局記入欄）※検針順路、検針困難箇所がある場合の検針方法の確認等 【　　】		

年　月　日　受付	
年　月　日　現地確認	

営特3-355-1